

阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業の 仮下り線路への切替について

阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業は、平成3年度の事業認可以降、用地買収や工事を進め、魚崎駅から西側の区間は平成17年8月に工事を完了しました。

魚崎駅から芦屋市境の間については、平成18年11月に鉄道の仮線路の工事に着手し、平成21年4月18日には仮上り線路への切替を行いました。

このたび、仮下り線路（三宮行き）の工事が完了し、現在の下り線路（三宮行き）を走行している電車が、平成22年10月2日（土）の始発から、仮下り線路を走行することとなります。

仮下り線路への切替後は、現在の下り線路の撤去工事などを行い、高架工事に着手します。

◆仮下り線路への切替概要◆

- (1) 切替日時 平成22年10月2日（土）始発から
- (2) 切替区間 魚崎駅から芦屋市境の間（延長約3.2km）

◆阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業のあらまし◆

(1) 概要

阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業は、阪神電鉄の住吉駅から芦屋市境までの約4kmの区間を連続的に高架化し、交差道路や側道の整備を行い、踏切の解消と都市環境の改善を図るため、都市計画事業として進めています。

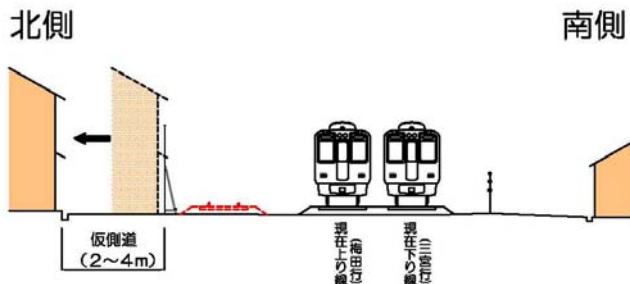
- 除去する踏切： 11箇所
- 整備する道路
 - ・交差道路： 33路線（魚崎幹線、青木幹線、商船学校線、深江幹線など）
 - ・側道： 3路線（阪神沿北側線など）
- 高架になる駅： 2駅（青木駅、深江駅）

(2) 事業の経過

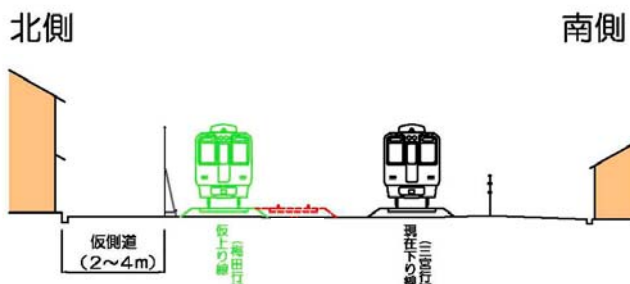
- 昭和58年 9月 都市計画決定
- 平成 4年 3月 都市計画事業の認可
- 平成17年 8月 住吉駅～魚崎駅間の工事完了
- 平成18年11月 魚崎駅～芦屋市境間の工事着手
- 平成21年 4月 仮上り線路への切替
- 平成22年10月 仮下り線路への切替

< 施工順序図 >

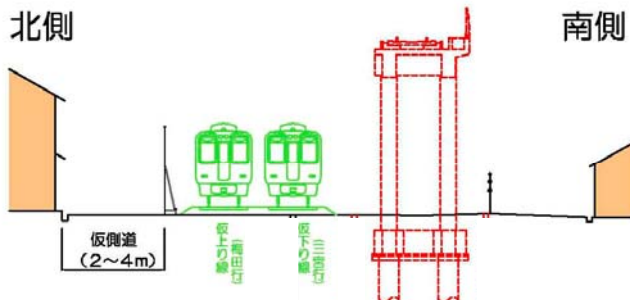
- 当初（平成21年4月17日まで）



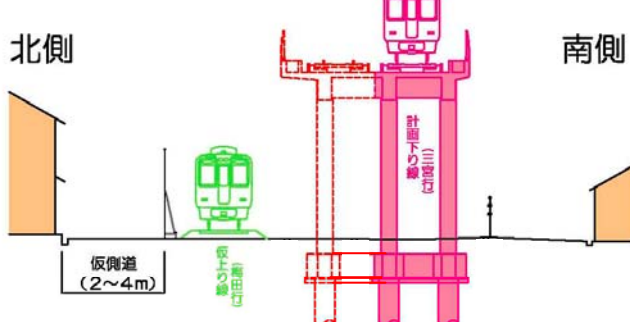
- 上り線を仮線に切替える（平成21年4月18日から）



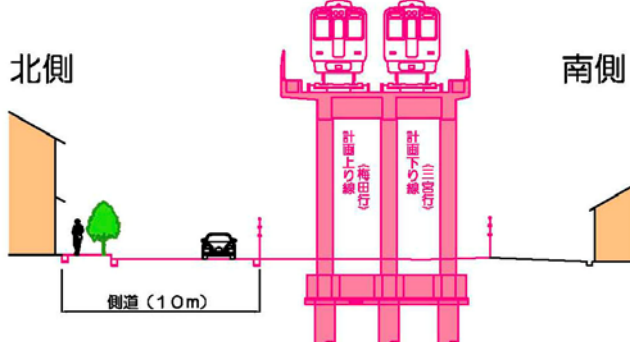
- 下り線を仮線に切替える（平成22年10月2日から）



- 下り線を高架に切替える



- 上り線を高架に切替え、側道を整備する。



阪神電鉄住吉・芦屋間連続立体交差事業 平面図

